

1 目的

本校教職員による不祥事を未然に防止するため、普段から児童・保護者・地域住民及び職員相互の言動に誠意をもって耳を傾け、その思いを受け止めて、的確に対応するとともに、信頼される職員たるべく研修に努め精神を涵養して、不祥事を起こさない風土をつくる。

2 実施内容

(1) 委員会の開催

ア 構成

- 校長・教頭・教務主任・保健主事・生徒指導主事・養護教諭

イ 開催計画

- 定例（月に1回）
 - ・職員の様子等、収集した情報を交流し対策を検討する。
 - ・服務規律確保に係わる研修の計画・準備と反省
 - ・校内巡視を行う。（毎月1日）
 - ・「不祥事防止のための確認シート」による取組の確認をする。
- 臨時
 - ・児童・保護者・職員・地域等から相談等情報が入った場合、臨時に集合し対策を検討する。

(2) 職員研修の推進

- ・「服務規律の確保に係る年間研修計画」の確実な実施（別紙 研修計画による）
- ・研修資料「教職員による不祥事の根絶」を活用したロールプレイなど、教職員一人一人が「自分事としてとらえる」研修を位置付ける。

(3) 相談体制の確立

ア 相談窓口の設置

- ・児童・保護者・地域に開かれた「体罰・セクシャルハラスメント相談窓口」を設置する。
- ・相談窓口には教頭・教務主任・保健主事・生徒指導主事・養護教諭・その他があたり、少なくとも女性メンバーを1名入れる。

イ 相談の実施

- ・児童・保護者等から相談があった場合、相談者の意向に配慮しながら面談等を行い、その内容に応じた対策を講じる。

ウ アンケートの実施

- ・ 学期に1回、アンケートを実施し、相談活動等を活性化する。
- ・

3 不祥事防止委員会年間計画

月	内容
4月	年間活動計画の確認 不祥事根絶のための行動計画・研修の計画・内容の確認 教育長メッセージ「教職員の皆様へ」を読み合わせ、共通理解を図る。 個人情報の適切な管理・USBの取り扱いについて確認し徹底を図る。 公金等の適正処理について
5月	研修の計画・内容の確認 不祥事防止アンケートについて検討
6月	研修の計画・内容の確認 成績処理に関する個人情報の適切な処理について
7月	研修の計画・内容の確認 アンケート結果の分析とその対応について 夏季休業中のサービスについて
8月	研修の計画・内容の確認
9月	研修の計画・内容の確認 不祥事防止アンケートについて確認
10月	研修の計画・内容の確認
11月	アンケート結果の分析とその対応について 成績処理に関する個人情報の適切な処理について 研修の計画・内容の確認
12月	研修の計画・内容の確認 飲酒運転・交通事故の防止について確認・冬季休業中のサービスについて
1月	研修の計画・内容の確認 不祥事防止アンケートについて確認
2月	研修の計画・内容の確認 アンケート結果の分析とその対応について 次年度に向けて振り返り・「危機管理の徹底に係る計画」の検討
3月	一年間の活動の振り返り・本年度の成果と課題について 次年度の不祥事根絶のための行動計画・研修年間計画の検討

